

科目番号	52029	分類	研究	履修者	高度実践助産コース	学年		
科目名	高度実践助産学研究 (Research in Advanced Midwifery)					1-2		
						配当セスター		
						通年(2 年間)		
担当者	○渡邊香 他 4 名	区分	助産師免許取得プログラム	必修	単位	7	時間数	210
授業の概要および目標					学位授与の方針との関連			
【概 要】 助産における研究の意義と特徴、研究デザインの考え方、研究方法、倫理上の配慮など研究遂行上必要な知識等、研究の立案から成果の公表までの一連の研究過程を修得する。助産実践から研究疑問を抽出し、事例研究等の研究計画書を作成し、実施した結果を論文にまとめ発表会で発表する 【目 標】 1. 研究のプロセスの基本が理解でき実施できる 2. 助産実践から研究疑問を抽出し、事例研究等の研究計画をたてることのできる 3. 研究計画書に基づき、事例研究等を実施することのできる 4. 実施した研究結果を考察し、研究プロセスを論文にまとめることのできる					○	1.自律して自然分娩の支援ができる能力		
					○	2.院内・院外助産システムを担うことができる能力		
					○	3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力		
					○	4.周産期の救急時に対応できる能力		
					○	5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力		
					○	6.研究・開発能力		
					○	7.倫理的意思決定能力		
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
第 1 回～ 第 105 回	1. 研究課題の選択 関連領域に関する文献研究 研究課題の明確化 2. 研究計画書の立案 研究方法の検討 3. 研究計画書発表：中間発表 4. 倫理審査 5. データ収集と分析 6. 結果の評価・考察 7. 論文作成 8. 発表						渡邊 他 4 名	
事前・事後 学習	自分の研究テーマに関連する文献を選び、クリティークし、それを発表する。クリティークされた内容を自分の研究に活かして、研究計画を推敲する 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考にすること。							
評価の方法	研究実施のプロセス、論文の内容、論文発表会での応答などを総合して評価する。フィードバックは適宜行う。							
参考図書 ・資料等	適宜、提示する							
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							